

平成28年度  
須崎市立朝ヶ丘中学校 研究構想図

学校教育目標  
学力の向上と生徒指導の充実を図る  
～信頼関係づくりを通して～

目指す生徒像  
○当たり前のことが当たり前のできる生徒  
○進路実現のために小さな達成を積み上げることのできる生徒  
○将来を切り拓いていくために人とつながり、人を思い、人の役に立とうとする気持ちを持った生徒

探究的な授業づくりのための  
教育課程研究実践事業

研究主題  
探究的な力を育むための授業づくり  
～思考力・判断力・表現力を高め、学力向上を目指した指導方法の在り方～

未来にかがやく  
子ども育成型学  
校連携事業

研究仮説  
生徒一人一人が「自己成長力」を身に付けるために社会とのつながりを意識させ、各教科等における取組の連携を図ることで自ら課題を発見し、主体的、協働的に探究し、学びを深めていくことができるだろう。

指導計画の工夫	指導方法の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科における取組重点目標の設定</li> <li>○授業規律・生活規準の徹底</li> <li>○日々の実践においてやり切る・見逃さない指導の在り方</li> <li>○単元の構造を明確にし、単位時間ごとの役割や身につけたい力などを明確にした単元構想図の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎基本を確実に定着させるための授業改善</li> <li>○学びの実感を持たせ、主体的な姿を生み出す指導</li> <li>○一人ひとりの学びを伸ばすための個に応じた指導</li> </ul>

